

平成29年度

第14回

北海道ミッド女子マスターズゴルフ選手権

札幌エルムCC(西コース)

競技の条件

1. ゴルフ規則

2016年度(財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

2. 使用クラブの規格

『ゴルフ規則付1(B)1a適合ドライバー・ヘッドリスト』を適用する。(ゴルフ規則176p参照)

3. 使用球の規格

『ゴルフ規則付1(B)1b公認球リスト』を適用する。(ゴルフ規則177p参照)

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付I(B)5bホールとホールの間の練習禁止』を適用する。(ゴルフ規則181p参照)

5. スコアカードの提出

本競技においてはエリア方式を採用する。

6. 競技終了時点

本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭、ラテラルウォーターハザードの境界は赤杭で標示する。

2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球およびスタンスが目的外のパッティンググリーン上(カラーを含む)にある場合、プレーヤーは規則25-3に基づいて救済を受けなければならない。

3. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされた場合。

規則18-2と規則20-1は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。

その球やボールマーカーは規則18-2や規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。

このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注: パッティンググリーン上のプレーヤーの球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態でプレーされなければならない。そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースされることになる。

注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、俱楽部ハウス内に掲示して告示する。
2. パー3のホールに限り、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーインググランドまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位置をマークして全て拾い上げ、後続組プレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーインググランドからプレーさせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意すること。

競技委員長 高瀬君代